

公共施設に関するアンケート調査報告書の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

今後の公共施設のあり方を検討する基礎資料として、アンケート調査により公共施設に関する市民意識や利用状況を把握するため。

2. 調査の方法

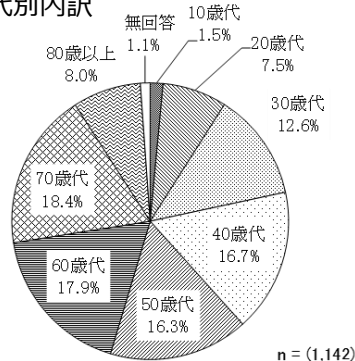
- 調査対象：18歳以上の市民3,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査方法：郵送による配布、回収
- 調査期間：平成29年8月23日～9月11日

3. 回収結果

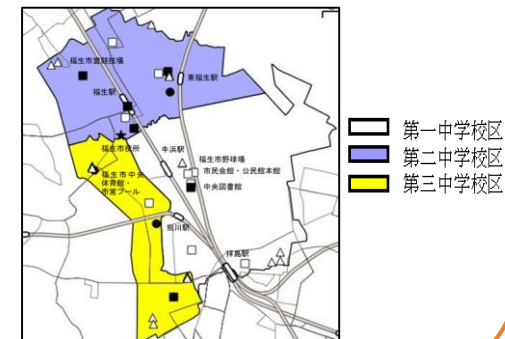
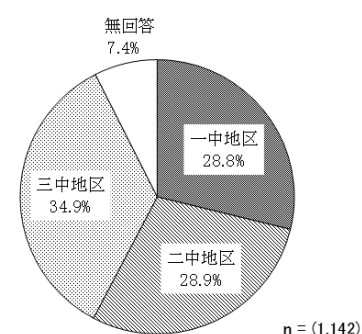
- 有効回収数：1,142人
- 有効回答率：38.1%

4. 回答者の属性

○年代別内訳



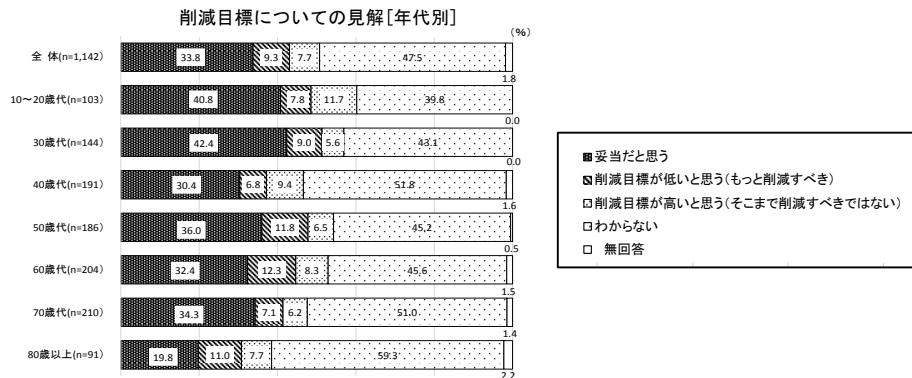
○居住地区別内訳



第2章 調査結果の詳細

1. 公共施設の老朽化問題の関心等について

- 公共施設の老朽化問題（『知らない』74.9%）や公共施設等総合管理計画（『知らない』77.3%）の認知度は低いものの、公共施設の現状や課題について『関心を持っている』と答えた方は61.3%と高い。
- 計画で掲げた削減目標（概ね40年間で延床面積20%削減）について、「妥当だと思う」が33.8%と高く、「もっと削減すべき」9.3%、「そこまで削減すべきでない」7.7%は低くなっており、年代別に見てもいずれも同じような傾向となっている。

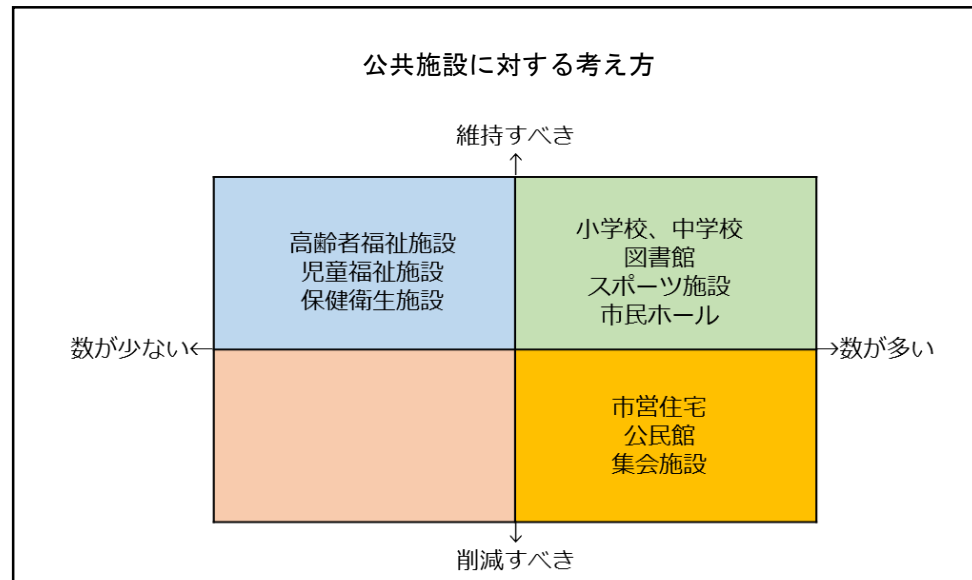


2. 公共施設の利用状況について

- 『利用している』と答えた方の割合が高い施設は「市役所」77.3%、「中央図書館」37.0%、「市民会館・公民館本館」25.5%となっている。一方、『利用していない』と答えた方の割合が高い施設は「茶室福庵」94.6%、「福東会館」94.2%、「かえで会館」94.1%となっている。
- 『利用している』を年代別に見ると、「市役所」については全ての年代で60%以上となっており、50歳代と60歳代では80%以上となっている。「中央図書館」については10~20歳代から70歳代までの各年代で30%以上となっており、30歳代から50歳代までは40%以上と特に高くなっている。「市民会館・公民館本館」については40歳代以上で20%以上となっており30歳代以下に比べて高くなっている。「保健センター」については30歳代で41.7%と他の年代に比べて突出して高くなっている。「中央体育館」、「武蔵野台図書館」、「福生地域体育館」については30歳代から50歳代まで、「市営プール」については30歳代と40歳代で他の世代に比べて高くなっている。
- 施設を利用しない理由について、「施設の利用は知っているが利用する必要がない」が大半を占め、次いで「施設の利用やサービス内容を知らない」が高くなっており、これらの割合の合計が対象施設の全てで80%以上となっている。

3. 公共施設のあり方について

- 数が多いと思う施設と少ないと思う施設の回答結果を比較すると、「集会施設(地域会館)」、「小学校、中学校」、「公民館」については、「多い」が「少ない」を大きく上回っている一方、「高齢者福祉施設(福祉センター)」、「保健衛生施設(保健センター)」、「児童福祉施設(児童館、学童クラブ)」については、「少ない」が「多い」を大きく上回っている。「スポーツ施設(体育館等)」、「市営住宅」、「図書館」については「多い」と「少ない」の差が小さく、見解が分かれている。
- 財政的に厳しい状況であっても維持すべき施設と、削減したほうがよいと思う施設の回答結果を比較すると、「高齢者福祉施設(福祉センター)」、「児童福祉施設(児童館、学童クラブ)」、「小学校、中学校」、「保健衛生施設(保健センター)」、「図書館」については、「維持」が「削減」を大きく上回っている一方、「集会施設(地域会館)」、「公民館」については、「削減」が「維持」を大きく上回っている。「スポーツ施設(体育館等)」、「市民ホール(市民会館)」については、「維持」と「削減」の差が小さく、見解が分かれている。
- 調査の結果に基づいて公共施設に対する考え方を整理すると、「高齢者福祉施設(福祉センター)」、「児童福祉施設(児童館、学童クラブ)」、「保健衛生施設(保健センター)」については、数が少なく、維持すべきと捉えることができる。「集会施設(地域会館)」、「公民館」については、数が多く、削減すべきと捉えることができる。



4. 自由回答 (363件)

(1) 10歳代、20歳代・・・24件

- 難しいことはわかりませんが、とりあえず全員の賛同を得ることはできないから必要性があって半数以上の賛同があれば取り組みを進めてもいいと思います。
- 集約・複合化は進めるべきだと思う。まず、場所がわかりやすくなる。お年寄りにも非常にわかりやすくなると思う。さらに市民同士の交流の場としても広がる。分散している施設が1ヶ所になる為、異なる用事であっても顔を合わすことができる。その中で利用者の少ないものを削減するのを視野に入れていくといいと思う。
- 私は保育者を目指しているのですが、子供がのびのびと学べ、遊べる空間は残して欲しいですし、保育施設については増やして欲しいと思っています。
- このアンケートで使用していない施設に税金が使われていると知りました。一生懸命働いて引かれた分が、限られた人しか使用しない所に使われていると思うと、納得行きません。10代のくせに、と思うかもしれませんが、仕事の辛さ、楽しさ、やりがいは皆共通だと思っています。生まれてずっと住んでいた福生市の現状が知れて嬉しかったです。
- 高齢社会の現在、高齢者に向けたサービスを充実させて欲しいです。しかし、今後の事を考えると「子育てがしやすい町」としていくことが、若い世代を集めていく上で重要になってくると思います。そのために学校施設・児童福祉施設は残しておいて欲しいと思います。

(2) 30歳代・・・50件

- どこの自治体も公共施設の在り方は課題となっています。一部の大きい声に惑わされず、全体の利益を見るような適正な公共施設管理(受益者負担含む)に努めて頂ければと思います。
- 福生市は駅近くに図書館がなく不便です。河辺のように一つ大きな図書館を作ってほしいと思います。そこに支援センターなどを入れて今ある所を減らすのが良いと思います。
- 小学校の中に児童館が入居するなどして複合化すると、親としては安心です。色々な施設も集約化すると利用しやすくなると思います。
- 例にあった、小学校と図書館を複合化するのは難しいと思います。児童は元気に活動して欲しいし、図書館は静かに過ごしたいものだと思います。複合化は難しいとは思いますが、何とか利用出来れば良いかと思います。あと、交通網の利便性が伴えば利用者も増えるかも知れませんか・・・。
- 同種の機能を持つ施設が分散していくつも在るのは、市内の交通の不便さが原因の1つではないかと考えます。市内循環バスの便数を増やしたり、福祉バス対象者以外の利用者は有料で乗車可能にする。駐車・駐輪スペースの拡張などに投資できれば、公共施設の削減への取り組みはある程度理解が得られやすいのではないのでしょうか。
- 小さな子供を持つ親としては、子供のための施設を減らして欲しくないのですが、複合化するのは良いと思います。色々な世代の方が集まる所は中々無いので。
- 利用者が少なくても年代で使用したりする施設もあるので、年代の何パーセントが利用しているのかで検討すべき。総数では必要なものもなくなってしまふ。頭を悩ますことですが、利用者に負担をしてでも必要なものは残すべき。

4. 自由回答（続き）

(3) 40歳代・・・75件

- 現在ある公共施設はどれも大事な物ばかりだと思います。ライフステージが変わると、利用する場所が変わるだけで、不必要な場所ではありません。子育て世代は保健センターや子育て支援センター。子供が大きくなれば体育館や図書館やスポーツ施設。仕事が一段落した時には公民館やプチギャラリーやサポートセンターを利用するという・・・。人間や市民の世代は様々です。ステージが変わり利用する場所が変わるだけで・・・という事は明白です。一つの場所に集約すれば色々な世代の交流が出来ると思います。
- 公共施設の数については、多くも少なくもないと思われませんが、あまり利用されない施設などがあるようであれば、同程度のものを集約しつつ多くの方の利便性も考えたものにする。地域の方だけというよりは多少離れた場所からも人が集まったほうがよりコミュニケーションの場になるかもしれない。（ただし、高齢者はあまり遠くにするとう不便になってしまう為、難しい課題ですね）
- 今後、公共施設の集約化や複合化が行われたとして、自宅から遠くなり利用が出来ないという事がないように「つづじ号」「もくせい号」以外にも（利用料50円でも100円でも支払う形での）市内循環バスの運行なども一緒にご検討いただければ嬉しいです。
- 以前TVで秦野市の公共施設に関する取り組みを見ました。他市の状況等、活かせることを参考にして検討してはと思います。
- 平屋ではなく、武蔵野台図書館のように児童施設など複合化して活用すべきだと思う。また、シニア世代が多いので、シニアしか活用しない施設よりは多くの世代が集まるような複合化施設が良いと思います。いつも同じメンツでしか会わないようなものでなく色々な世代・人種の交流が出来るとう良いですね。「横田基地」のある市であることを対外的に売りにしている割には、大きな交流があまり少ないと思いますし、外国人人口が増加している割りに他の市町よりサービスが少ないとも思います。そこに目を向けた施設は必要だと思います。
- 福生市は小さな町なので、福祉バスも誰でも乗車できる（有料）にして、1つ大きい施設にまとめて老人も子育て世代も集える場所があればよいと思う。以前に立ち寄った韮崎(山梨)の駅前の施設は図書館もあってロビーで中学生など勉強していたり、観光施設もあったので色々揃っていてよいなあと感じた。小さい物がいくつもあるよりは1つの場所に全て揃っていれば市民にも助かるし管理もラクだと思います。
- 何故必要か？何故必要ないか？使用者の意見が置き去りにされないようお願い致します。財源や分配のバランスを考えていただく。
- 公共施設も大事な物もありますが、本当に必要があるのかを考えお作り下さい。
- 複合化のイメージ(学校の中に図書館・児童館を入れる)とってもいいと思います。体育館・プールの集約もいいと思います。いろんな施設が古くなって大変ですよ。学校も子供の数が少ないし減らしてもいいかも、で自転車通学有りにすればいいのに。
- 理想は現在の施設プラス福祉施設の充実。但し、受益者負担は必要。公民館サークルなどは月額あるいは年額という形で、一定額の負担を求めているのではないのでしょうか。

(4) 50歳代・・・69件

- 長年福生に住んでいますが、今回始めて知った事が多かったです。公共の施設は集約化すると自宅から遠く、利用しづらい面のあるかなと考えています。バス等を増やして遠くでも行けるのであれば、集約化もありかと思います。
- 利用者が少ないあるいはコストがかかるので切り捨てるというのではなく、公共施設でない提供できないサービスもあり、必要としている人もいるので配慮は必要だと思います。施設の複合化や集約は良いアイデアですが、弱者にしわ寄せが行かぬよう慎重な対応をお願いします。
- 中長期的に抱える問題と対策について基本的に賛成です、40年は若干悠長に感じますが、この計画は将来的に避けられない問題への対応策といえるでしょう。この先の話になるのですが「市としてのビジョン」も必要だと思います。未来の福生のあるべき姿を提示いただく事で、市民の賛同も得やすくなると思います。
- 全ての市民に優しい町作りは難しいと思います。先細りのないよう、新しい人達に受け入れ易い目標を持った目に見える一つの形があればいい。一言で市政の努力がわかればいい。
- 行政サービス（公共施設）にかかるコストが、多くの市民が均等に受けるサービスにかかるものであるなら、使用料はとるべきでなく施設も維持していくべき。一部の個人・団体に偏るサービスになるものなら、必要性はよく吟味して欲しい。過度な市民サービスは不要、受益者負担としても赤字になる施設なら廃止した方がよい。民間で足るサービスかどうかとも検討して下さい。
- 市役所のような外観、デザイン性、話題性重視ではなく機能性を第一に考え、市民目線の使用しやすい施設であって欲しいと思っています。
- 私は仕事をしていて、普段利用したくても利用できないでいます。公共施設は誰のためのものかと考えると最も多くの市民が利用するものは最優先にして欲しいと思います。一部の人が利用するものからは、利用料を適正に頂くのが良いと思います。集約化・複合化には賛成です。ですが、各施設に行くための交通手段を充実させて欲しいと思います。
- 価値感、ライフスタイルが違う訳ですから、全員の意見が一致する事はあり得ない。十分な説明・話し合いをした上でなら、それで反対があっても取り組みは進めるべき。
- 他の市に比べて、公共施設が多いので、集約化したり複合化して、管理する施設の総量を減らさないと維持管理費が増大する。少子高齢化で財源を確保するのにも大変であり、福祉費へ廻す費用も益々増大が見込まれる。早く決断決定し進めるべきだ。早く計画を立てて推進しないと次々に修理費がかかってしまう。また、今後かかる修繕計画、修繕費用も各施設ごと出して、ずっと維持するのか、建て替える方が良いのか、つづした方が良いのか早期に決定した方が良い。また、公民館や地域会館で、利用料を払っていない団体からも、電気やエアコン代程度は頂いた方が良い。
- 休日の分散化も進む中、更新しても施設の有効活用に疑問を感じる。個人的には福祉・高齢化対策・検診等・健康維持に関することが重要と考える。市単独での施設の建て替えはせず、民間・近隣自治体と共同で取り組み共有していく事が望ましい。

4. 自由回答（続き）

(5) 60歳代・・・61件

- 全ての市民の賛同などあり得ません。一定の議論は必要ですが議会制民主主義の原則に従って行政を前進させて下さい。
- 公共施設が多ければ職員数が必要で公務員の定年退職後の再雇用等、人件費がかかり、施設の維持管理も大変になる。西多摩地区も若者世代の実家離れ、高齢過疎化しているので、利用する人が少ない。施設は必要ないと思う。
- 複合施設ビルを建て、いくつかの公民館のような施設は統合すると良いかと思います。他に保健所機能・税務署機能も行政機関（市役所など）と統合していけばいいかと思います。高齢者向けの施設はむしろ増やして充実させるべきだと思います。健康志向の高まりに向け、屋外プールは廃止してでも室内プールの設営を望みます。
- 身の丈に合った、全くその通りだと思います。福生市に住んで、税金を納めるに足りる市でなくなれば、ますます人口は減ってしまい、スラム化が進んでしまう。必要、不必要の判断は難しい事だと思いますが、先を見通した施政を期待しています。
- 公共施設は、災害時の避難場所となり市に点在している方が、市民には認知され易いと思います。
- 今までの行政サービスを維持していくのは困難な段階にきています。絶対必要なもの、そうでないもの等の優先順位・プライオリティを俊別し、一部の強い反対意見があっても、全体的な利益を最優先し覚悟を持って断行していくことが必要でしょう。時代の大きなうねりには逆らえません。次世代に過大な負担を残す事無く、英断を下す時が来ているのではないのでしょうか。勇気を持って行政執行を進めて下さい。
- 近隣の自治体と比べると公共施設は充実しているように思うので、それを維持できるよう計画していただきたい。特に未来を拓く子供たちの施設は今以上に充実させて下さい。
- 福生市は人口に対していろんな施設が数多くあり充実して住み易いと思いますが、重複している施設もあると思うので、アンケートで市民の声を聞きながら、削減できるものから実施していけばいいのではと思います。
- 福祉センターは高齢者に限らず幅広い年齢の人が利用出来る様にした方が良いと思います。車を運転できないので遠くの施設しかなくなると利用しづらくなります。将来の維持管理を考えた上で建て替えをして下さい。
- 過去の高度成長時代の流れで公共施設の設置方向については、市は最大限努力された結果が今日の有り様だと思います。しかし今日ライフスタイルの変更によって公共施設の利用頻度が減少しているのではないのでしょうか。未来展望としてはヨーロッパ型の精神構造の変革が必要かなと、東洋人として中々出来ませんが？限られた各自の資産でどうエンジョイしているのか？ヨーロッパの地方の公共施設はどうなっているのでしょうか。
- 少子化に伴う財政の問題は今後避けられない課題となる事だと思われまます。公共施設の複合化や集約化により公費負担の軽減を計る事となれば必然の事だと考える。ちなみに自身の問題としてとらえると高齢者住宅も複合化の設定に加えて欲しい。

(6) 70歳代・・・62件

- 建物が多く維持管理が大変だろうと思ってた。集約化、複合化は多少の反対があっても進めるべきと思う。市民に良く説明は必要であると思う。
- 利用できる施設が遠くて利用がむずかしい。特に年を取ってくると。
- 将来的に財政難が予想される。現在の規模を維持できないことは自明です。当然公共サービスの削減は避けて通れません、当局は勇気を持って市民に語りかけて未来を模索すべきです。
- 高齢化が進む今日、集約的な大きな建物を作るより、地域にそった利用出来る可能性の高い施設を作った方が、利用価値があるのではないか。利便性も考えたい。
- 市民のためなら無料みたいな事は終わりにしましょう。何を基準に・・・わかりませんが最低額とかあるでしょう。市民みんなですけど頑張っていこう！
- 施設が分断されすぎだ、今後集約化が必要。人件費や維持管理費などメリットがあるのでは。集約化するのには広い場所が必要である、今ある小施設や土地を処分し広い場所を確保し、集約化は是非とも推進すべし。
- 公共施設の集合化になった場合、身体障害者の方々にも使用し易くして頂きたいと思います。
- 利用する人、グループと利用しない人との較差があるような気がする。もっと市民が気軽に公平に利用出来ることが望ましいと思います。
- 今後福生市では学童・児童減少、高齢者増加が想定される。従って公共施設のあり方についても、費用のかかり方についても将来を想定した、長期的計画立案のもと実施される様望みます。
- 人口減少などに伴う市の財政問題は必ず大きな問題になります。「ない袖は振れない」を第一に思い切った改革を進めなければ福生市の将来はないと考える。「何を進めるにも問題はおきる」我慢も必要。

(7) 80歳以上、年齢不明・・・22件

- 過去に市民会館やさくら会館を利用させていただきました、ありがたく思っておりますが、今は高齢となり遠くなり利用出来ません、近くに高齢者が集える会館等があると良いと思います。
- 少子化が進む中で、小中学校の統合化を進め、跡地を病院・福祉施設等に活用する方向に進めると良いと思う。マイナンバー化が進めば役所の仕事量も減り、人員の合理化を図るべきである。
- 私は高齢なので、福祉の事も良く分かっていない状態です。災害の時困らない様にだけ希望します。子供達が家でゲームばかりでなく、外で遊べる環境は好ましいですね。
- 私は20年前練馬区から移住しましたが、福生市は自然環境も良く大変住みよい、いい所だと思っています。あまり無理をせずに計画目標を目指して下さい。
- 町会への加入や身体の健康状態によって、利用する人しない人のばらつきが多く感じる。子供がいる家庭や高齢者のいる家庭以外の方は、利用する機会も少ないのではないのでしょうか。社会人や中年層が利用出来る施設が欲しいと思う。